

NY マーケットレポート (2014 年 7 月 7 日)

NY 市場では、米国市場が連休明けであることや、米国の主要な経済指標の発表がないことから、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。ただ、序盤は、米長期金利の低下に伴い、日米金利差の縮小を意識したドル売り・円買いの動きが出たことから、小動きながら円が上昇する動きとなった。しかし、FOMC 議事録の内容を見極めたいとの様子見ムードも強く、全般的に終盤まで方向感に乏しい展開が続いた。

2014/ 7/ 7 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.06	102.21	102.05
EUR/JPY	138.65	138.83	138.61
GBP/JPY	175.00	175.40	174.98
AUD/JPY	95.51	95.61	95.44
EUR/USD	1.3586	1.3595	1.3576

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.06	101.91
EUR/JPY	138.73	138.49
GBP/JPY	175.00	174.49
AUD/JPY	95.54	95.41
EUR/USD	1.3597	1.3583

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15379.44	-57.69
ハンセン指数	23540.92	-5.44
上海総合	2059.93	+0.55
韓国総合指数	2005.12	-4.54
豪ASX200	5518.90	-6.07
インドSENSEX指数	26100.08	+138.02
シンガポールST指数	3291.57	+19.32

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6823.51	-42.54
仏CAC40	4405.76	-63.22
独DAX	9906.07	-103.01
ST欧州600	344.80	-3.15
西IBEX35指数	10008.50	-120.90
伊FTSE MIB指数	21273.22	-285.97
南ア 全株指数	51877.11	-182.92

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.86	101.94	101.79
EUR/JPY	138.58	138.63	138.44
GBP/JPY	174.48	174.60	174.29
AUD/JPY	95.49	95.51	95.34
NZD/JPY	89.25	89.30	89.05
EUR/USD	1.3605	1.3610	1.3591
AUD/USD	0.9375	0.9377	0.9359

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17024.21	-44.05
S&P500	1977.65	-7.79
NASDAQ	4451.53	-34.39
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	15172.93	-42.03
ブラジルボルサ指数	43452.55	-65.51
ロシアモスクワ指数	53801.83	-254.07

7/8 経済指標スケジュール

08:50 【日】5月貿易収支
08:50 【日】5月経常収支
10:30 【豪】6月NAB企業景況感指数
10:30 【豪】6月NAB企業信頼感指数
14:00 【日】6月景気ウォッチャー調査
15:00 【日】6月企業倒産件数
15:00 【独】5月経常収支
15:00 【独】5月貿易収支
15:30 【仏】6月企業センチメント指数
15:45 【仏】5月財政収支
15:45 【仏】5月貿易収支
16:00 【トルコ】5月鉱工業生産
16:15 【スイス】5月実質小売売上高
17:30 【英】5月製造業生産高
17:30 【英】5月鉱工業生産
18:30 【南ア】6月SACCI景況感指数
20:30 【米】6月NFIB中小企業楽観指数
23:00 【英】6月NIESR GDP予想
23:00 【米】5月JOLT労働調査[求人件数]
04:00 【米】5月消費者信用残高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1317.00	-3.60
NY 原油	103.53	-0.53
CMEコーン	409.25	-7.75
CBOT 大豆	1363.00	-24.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.51%	0.51%
3年債	0.97%	0.96%
5年債	1.73%	1.74%
7年債	2.23%	2.24%
10年債	2.62%	2.64%
30年債	3.44%	3.47%

7/8 主要会場・講演・その他予定

- ・ EU経済・財務相会合
- ・ ミネアポリス連銀総裁 講演
- ・ 米3年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.94 ユーロ/円 138.56 ユーロ/ドル 1.3595

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6844.13	-21.92	ダウ INDEX FUTURE	16945	-31
仏 CAC40	4446.12	-22.86	S&P500 FUTURE	1973.00	-4.60
独 DAX	9982.47	-26.61	NASDAQ FUTURE	3927.50	-8.25

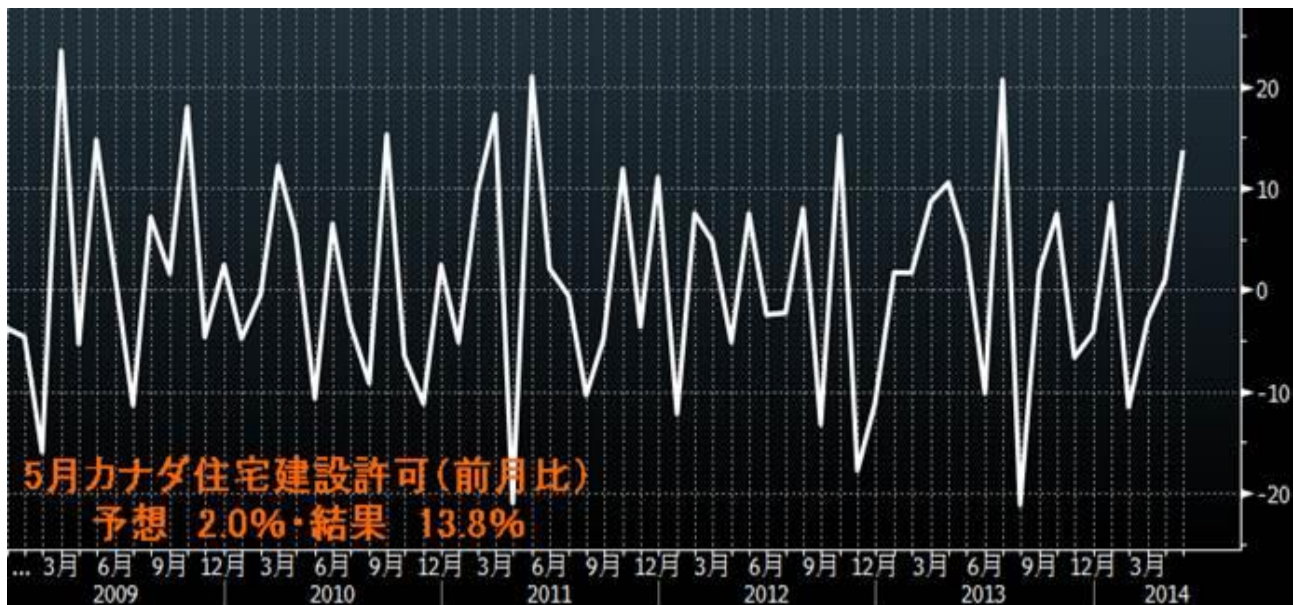
(出所: SBILM)

21:30

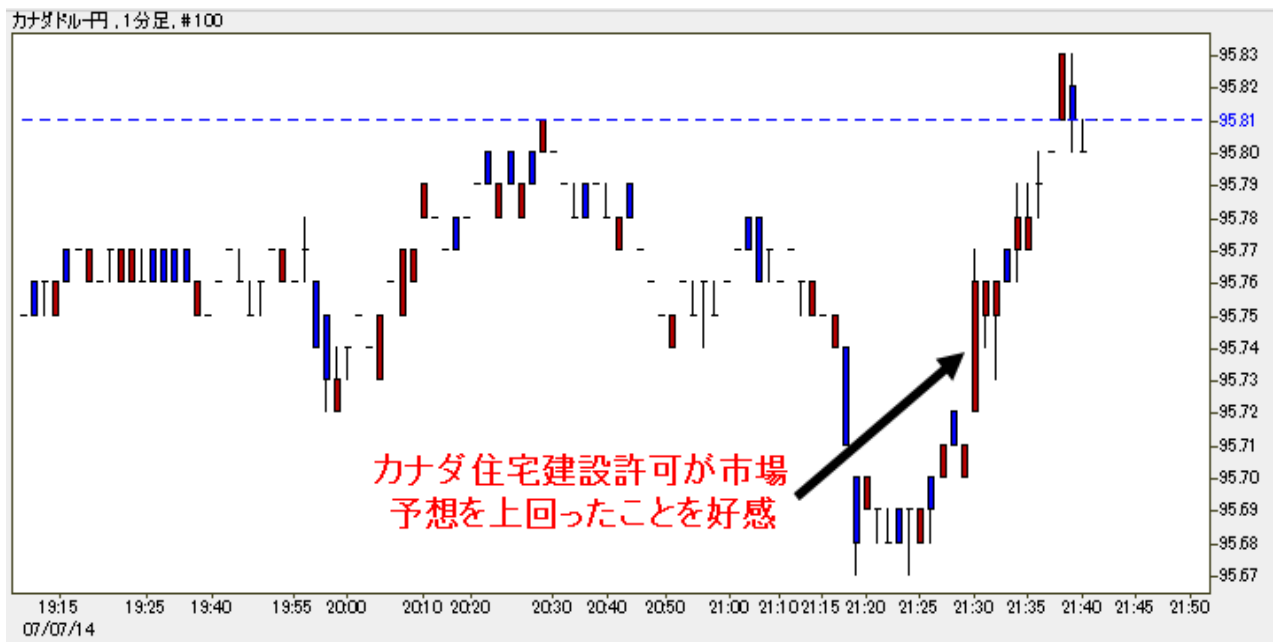
< 経済指標の結果 >

5月カナダ住宅建設許可(前月比) 13.8%(予想 2.0%・前回 2.2%)

前回発表の 1.1%から 2.2%に修正



(出所:ブルームバーグ)

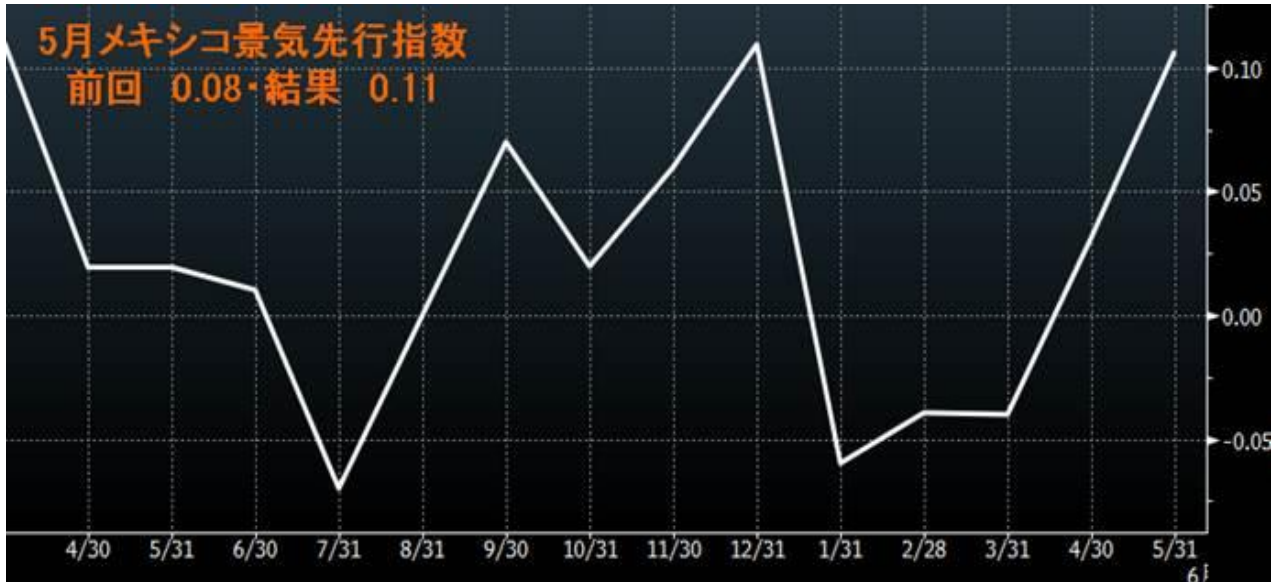


(出所: ネットダニアー)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月メキシコ景気先行指数 0.11 (前回 0.08)
前回発表の 0.03 から 0.08 に修正



(出所: ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

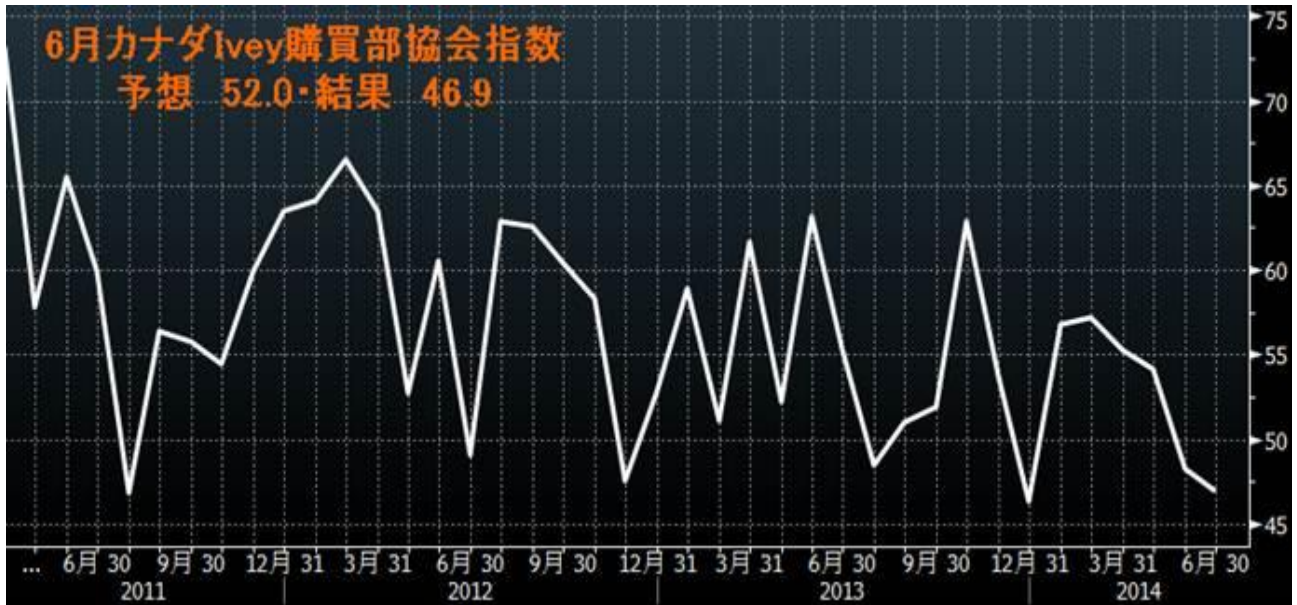
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17004.74	-63.52
ナスダック	4475.13	-10.79

(出所: SBILM)

23 : 00

< 経済指標の結果 >

6 月カナダ Ivey 購買部協会指数 46.9 (予想 52.0・前回 48.2)



(出所:ブルームバーグ)

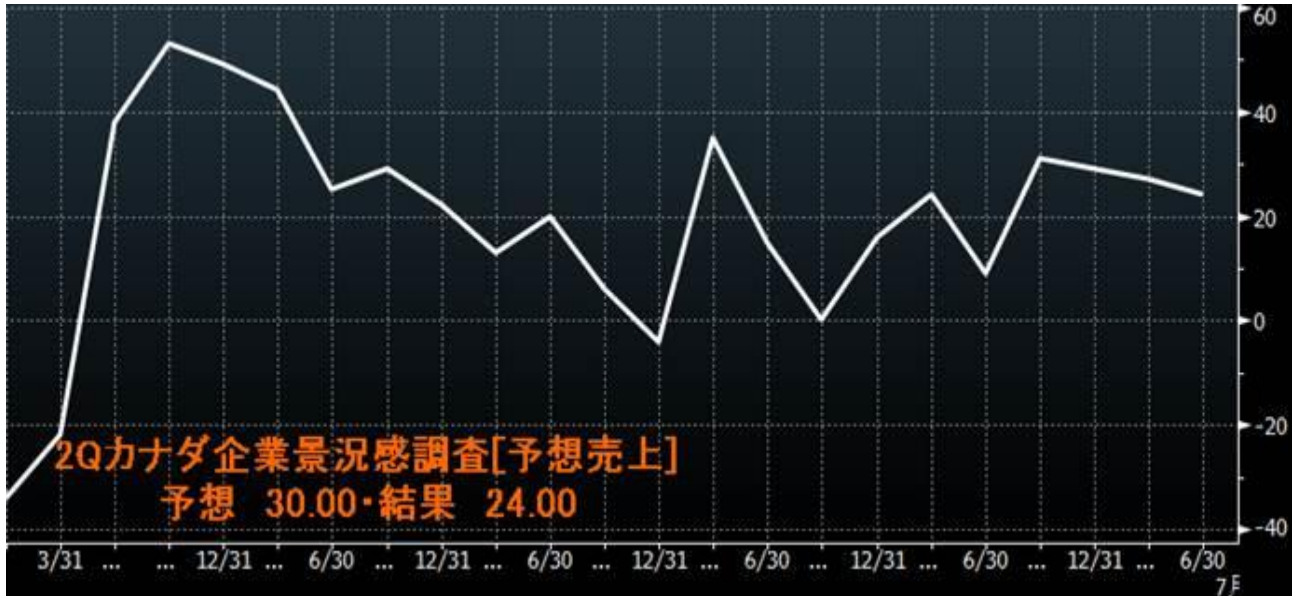


(出所:ネットダニアー)

23 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2Q カナダ企業景況感調査[予想売上] 24.00 (予想 30.00・前回 27.00)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、休場明けでやや材料に乏しい中、高値警戒感から利益確定の動きが先行し、序盤の主要株価は軟調な動きとなった。また、米主要企業の 4-6 月期決算の発表が今週以降相次ぐのを前に、業績を見極めようと積極的な売買が手控えられたことから、やや値動きは限定的となっている。

◀ 経済指標のポイント ▶

コンファレンスボード（全米産業審議会）が発表した 6 月の雇用トレンド指数は、前月比+0.5%の 119.62 となり、前年同月からは+6.3%となった。コンファレンスボードの担当者は「最近の雇用トレンド指数の急上昇は、夏を通して雇用の力強い回復が続くことを示唆している」と述べた。雇用トレンド指数は、コンファレンスボード消費者信頼感指数の就労関連指数や週間失業保険給付申請件数など、雇用に関する 8 つの指数を基に算出する。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6823.51	-42.54
仏 CAC40	4405.76	-63.22
独 DAX	9906.07	-103.01
ストック欧州 600 指数	344.80	-3.15
ユーロファースト 300 指数	1381.64	-12.51
スペイン IBEX35 指数	10888.50	-120.90
イタリア FTSE MIB 指数	21273.22	-285.97
南ア アフリカ全株指数	51877.11	-182.92

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ドイツの経済指標の悪化を受けて欧州経済の先行き不透明感が広がったことや、最近の上昇による高値警戒感からの主要株価は軟調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17001.35 (-66.91)、S&P500 1976.28 (-9.16) ナスダック 4452.45 (-33.48)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、前週の米雇用統計の改善を受けた下落で値頃感が出たとして、長期債を中心に買いが先行した。ただ、米 FRB が想定より早く利上げに踏み切るとの警戒感も根強く、相場は伸び悩んだ。

午前の利回りは、30 年債が 3.44% (3 日 3.47%)、10 年債が 2.62% (2.64%)、7 年債が 2.24% (2.24%)、5 年債が 1.74% (1.74%)、3 年債が 0.97% (0.96%)、2 年債が 0.52% (0.51%)。

《ポイント》

ロシアの経済発展相は、第 2・四半期の GDP 伸び率が前年比+1.2%となったことを明らかにした。1-6 月期は+1.1%だった。経済発展相は今年の GDP 伸び率は 0.4%になると予想しているが、経済発展相は予測を上方修正する可能性があると述べている。経済発展相は、1-6 月期の資金流出が 800 億ドル程度になった可能性を示唆した。

《ポイント》

中国の朱光耀財政次官は、今週 9-10 日の米中戦略・経済対話について、人民元の為替レートや米金融政策が世界に及ぼす影響について協議するとの見通しを示した。

中国の当局者らは、2005 年の人民元切り上げ以降 3 分の 1 ほど上昇している同通貨について、均衡した水準に近づきつつあるとの見解を一貫して示している。一方、米国は中国の貿易黒字が高水準であるため、中国の見解には同調していない。

朱財政次官は、米 FRB の量的緩和縮小に関し、金融政策の変更が世界経済に及ぼし得る「波及効果」に対し米国の注意を促したと述べた。「世界最大の先進国そして主要準備通貨を発行する国として、米国が責任ある金融政策を実施することを望む」と語った。「量的緩和が終了し、利上げ、あるいは金融政策の正常化が始まるのに合わせ、米経済や中国を含む世界経済への影響について、われわれは米国側と率直に議論する」と付け加えた。

3:30

NY金は、中心限月が3日の終値と比べ3.60ドル安の1オンス=1317.00ドルで取引を終了した。

4:15

NY原油は、中心限月が3日の終値と比べ0.53ドル安の1バレル=103.53ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1317.00	-3.60
NY 原油	103.53	-0.53

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY金は、前週の米雇用統計の大幅改善をきっかけに米FRBが早期利上げに踏み切るとの観測が強まったことが、引き続き金の売り材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、閉鎖されていたリビアの主要原油積み出し港からの輸出が再開する見通しとなったことで供給不安が後退したことから、売りが加速した。終値ベースでは、6月上旬以来、約1ヵ月ぶりの安値水準となった。



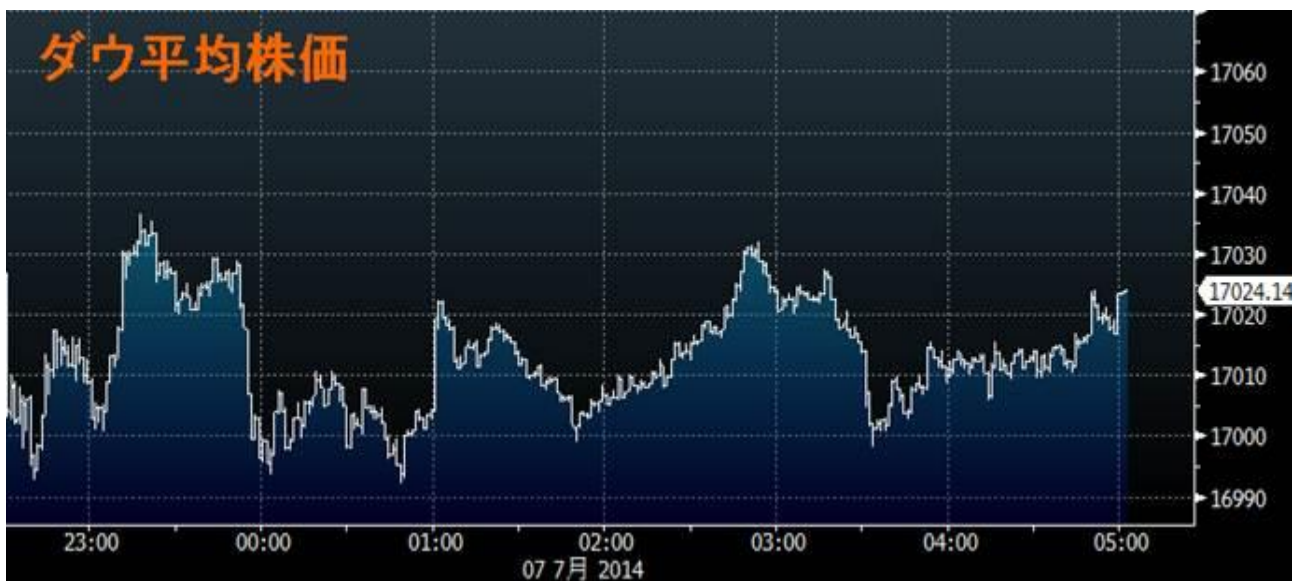
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17024.21	-44.05	17063.83	16992.45
S&P500 種	1977.65	-7.79	1984.22	1974.88
ナスダック	4451.53	-34.39	4478.02	4447.60

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、休場明けでやや材料に乏しい中、高値警戒感から利益確定の動きが先行し、序盤の主要株価は軟調な動きとなった。また、米主要企業の 4-6 月期決算の発表が今週以降相次ぐのを前に、業績を見極めようと積極的な売買が手控えられたことから、値動きは限定的となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 75 ドル安まで下げたものの、その後はマイナス圏でもみ合いの展開が続いた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.86	101.94	101.79
EUR/JPY	138.58	138.63	138.44
GBP/JPY	174.48	174.60	174.29
AUD/JPY	95.49	95.51	95.34
NZD/JPY	89.25	89.30	89.05
EUR/USD	1.3605	1.3610	1.3591
AUD/USD	0.9375	0.9377	0.9359

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国市場が連休明けで主要な経済指標がなく、新規材料に乏しい中、ドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。また、FOMC を控えて様子見ムードが強まっていたことも影響し、全般的に方向感に欠ける動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。